



～ わかりやすい版 ～

ひらかたししょうがいなくしゅうすいしんきほんししん
枚方市生涯学習推進基本指針

れいわ ねん がつかいてい
令和4年4月改定




ひらかたし
枚方市キャラクター「ひこほしくん」

ひらかたし ぶんかしょうがいなくしゅうか
枚方市 文化生涯学習課

ひらかたししょうがいなくしゅうすいしんきほんししん 枚方市生涯学習推進基本指針って何？


しょうがいなくしゅう 「生涯学習」とは、がっこう べんきょう かにい
がくしゅう しゃかい 学習、社会でおこなわれる教育、スポーツ、
ボランティア、しゅみ 趣味など、ひと い 人が生きている間に
いろいろな場所でおこなうがくしゅう 学習の事です。




かにい 家庭
がくしゅう 学習



がっこう べんきょう
学校の勉強



りょうり こうしゅうかい
料理の講習会



えんげき はっぴょうかい
演劇の発表会



スポーツ



ボランティア

ひらかたし ひとり しょうがい つう まな つづ い ひと
枚方市では、「一人ひとりが生涯を通じて学び続けることが生きがいの一つと
なり、よろこびながらまな つづ 学び続けることのできるしゃかい 社会」をめざしています。

めざしているしゃかい じつげん しみん
には何が必要で、市役所は何をすればいいのかを
かんが しょうがいなくしゅうすいしんきほん
考えました。これを「枚方市生涯学習推進基本
ししん
指針」といいます。



これから市役所は、「1. しみん まな ささ 市民の学びを支える」「2. まな せいか かつよう 学びの成果の活用を
ささ 支える」「3. ささ つながりを支える」という3つの取り組みをおこない、ひらかたし
をよりよいまちにしていけます。

1. 市民の学びを支える

(1) 市民が自分からすすんで学習できる機会の提供

個性や能力を伸ばし、充実した人生を送れるように、

「学びのきっかけづくり」と「学びの機会」をつくります。



◎主な取り組み

生涯学習市民センター

や体育館で、講演会、

講習会、映画会、コンサート

などをひらきます。



生涯学習市民センターでは、いろんなこ

とについて勉強ができます。料理

講習会や映画会もひらいています。

(2) 現在社会の問題に関する学習機会の充実

「自分で解決できる力」や「他の人と一緒に協力して地域の課題を解決できる

力」をつけるため、現在社会の問題に関する学びの機会を充実させます。



◎主な取り組み

人権や平和、防災・防犯、福祉・健康、

環境・リサイクル・ごみ問題等に

関する講演会・講座などをひらきま

す。



戦争の悲惨さ、

平和の大切さを

考えるため、3月

1日を「枚方市平和

の日」とし、毎年、

いろんな行事を

おこなっています。

(3) 学習機会に対する情報提供の充実

いつ、どこで、どんな学習ができるのかをお知らせします。



◎主な取り組み

講座やイベントのポスターを貼ったり、チラシを置いたり、広報やホームページに情報をのせてお知らせします。

ひらかたし じょうほう こうほう
枚方市の情報を広報
やフェイスブックでお
知らせしています。

(4) 学びの場所の提供

生涯学習市民センターなど、いろいろな施設で良好な学びの場所をつくりまます。

【9つの生涯学習市民センター】



- ① 楠葉生涯学習市民センター
- ② サンプラザ生涯学習市民センター
- ③ さだ生涯学習市民センター
- ④ 御殿山生涯学習美術センター
- ⑤ 牧野生涯学習市民センター
- ⑥ 津田生涯学習市民センター
- ⑦ 菅原生涯学習市民センター
- ⑧ 南部生涯学習市民センター
- ⑨ 生涯学習情報プラザ

しょうがいがかくしゅうしみん
生涯学習市民センターには、どくしょ べんきょう
読書や勉強
などひとりつか
1人でも使えるロビーがあります。

また、ふたりいじょうあつ こ
2人以上集まれば、子どもだけで
バンド練習、ぶんかさい れんしゅう
文化祭の練習などをするのに
へやか か むりょう
お部屋を借りられます〔無料〕。

たと
例えば



しょうがいがかくしゅうしみん
生涯学習市民センターでは、
子どもたちにじどうしつ かいぼう
児童室を開放してい
ます。

【その他の主な学びの場所】

ひらかたこうえんせいしょうねん そうごうぶん かげいじゆつ べっかん そうごう
枚方公園青少年センター、総合文化芸術センター別館、ラポールひらかた、総合
スポーツセンター、としょかん むらのえぬびーおー しょうちゅうがっこう たいいくしせつ
図書館、サプリ村野NPOセンター、小中学校の体育施設

2. まな せいか かつよう ささ 学びの成果の活用を支える

(1) まな かつよう ば ていきょう 学んだことを活用できる場の提供

まな はっぴょう つく
学んだことを発表したり、作ったものを
てんじ ば
展示できる場をつくります。

たと
例えば



にんぎょうげき れんしゅう こ
人形劇を練習してきた子どもたちが、
ひらかたにんぎょうげき フェスティバルで、はっぴょう
発表
をしました。

◎おも と く 主な取り組み

- ・ ひらかたにんぎょうげき
人形劇フェスティバル
- ・ しょうがいがかくしゅうしみん
生涯学習市民センターまつり
- ・ びじゆつ こうぼてん
美術ギャラリーの公募展

(2) 学んだことを活用できる仕組みづくり

学んでつけた力を発揮することで、人の役に立ち、もっと学びたいと思えるような仕組みをつくりま

たとえば

◎主な取り組み

- ・ 認知症サポーター養成講座
- ・ ボランティア体験



アイマスクを使って目の見えない恐怖や、
車椅子に乗って体をうまく動かさない
不自由さを体感し、障害者をサポートする
方法について学びました。

3. つながりを支える

(1) 学ぶものどうしのつながりを支える

学びを通じて学ぶものどうしが交流できる場をつくったり、
情報をお知らせします。

たとえば

◎主な取り組み

子育て中の人どうし、障害者どうし、
高齢者どうしが集まって、おしゃべりし
たり、悩みを相談できる場をつくりま

- ・ 子育て井戸端会議
- ・ うつ病情報交流会



御殿山図書館の集会室で、お父さん・お
母さん・子どもたちが、絵本を読みなが
ら一緒に楽しむ「ふれあいルーム」をひ
らいています。

(2) 市民・店・会社・大学・地域のつながりを支える

それぞれの得意なこと・できること・できないことを認め、互いに
より良い関係をつくり、みんなで地域の問題を解決していきます。

たと
例えば

◎主な取り組み

- ・ ひらかた市民大学
- ・ 子ども大学探検隊
- ・ 健康・医療・福祉フェスティバル
- ・ 日本語多文化共生教室
「よみかき」
- ・ 子ども食堂



「よみかき」教室は、日本語が
わからなくて生活するのに困っ
ている人が日本語を学べるこ
ろです。市民と市役所とが
協力しておこなっています。

(3) 年代がちがう人たちの交流を支える

お年寄り、若者、子どもなどあらゆる世代の人が豊かな生活を送る
ことができるよう、交流の場をつくります。

たと
例えば

◎主な取り組み

- ・ 小学校の「子どもいきいき広場」
- ・ 子ども見守り隊
- ・ 地域のお祭り



グラウンドゴルフ



将棋

子どもいきいき広場は、
土曜日に各小学校で、子
どもの「生きる力」を育て
ることを目的におこなって
います。地域の人たちが
プログラムを企画し、
子どもたちが、たくさん
参加しています。

わかりやすい版 枚方市生涯学習推進基本指針

編集：枚方市観光にぎわい部 文化生涯学習課

編集年月：令和4年4月

「わかりやすい版 基本指針」は、学校教育関係者、日本語・多文化共生教室スタッフ及び学習者
のご意見を聞かせていただきながら作っています。

また、弘前大学 人文学部 社会言語学研究室のホームページ「やさしい日本語」を参考にしています。